



タコ飯 清汁 もつ煮込
ポン酢ジュレのトマトサラダ
水無月



鯛粥 清汁 もつ煮込
ポン酢ジュレのトマトサラダ
ミルクゼリー

ミサトピア 小倉病院

行事食



寿司 清汁
カブのカニあんかけ
梨

城西医療財団の各施設にて
暦の行事にちなんだ行事食を提供しています。
今回はミサトピア小倉病院で提供している行事食
をご紹介します。

お知らせ

太陽光発電設備設置事業

城西病院第9ビル屋上に太陽光発電設備
を設置しました。
この設備を設置することによって、
地球環境の保全に努め、再生可能エネルギーの
普及を目指します。
規模は10kwで、その時間の発電量は第7ビルの
受付の横にありますモニターより
ご確認ください。



2015年5月1日発行

●発行 社会医療法人 城西医療財団 〒390-8648 長野県松本市城西1-5-16 TEL 0263-33-6400 FAX 0263-33-9920

ホームページ <http://www.shironishi.or.jp>

●編集/発行者 広報文化委員会

看護師・准看護師を募集しています。

お問い合わせ先
TEL (0263) 33-6400
E-Mail jim@shironishi.or.jp

人材確保育成室
担当 丸山



いつも 優しく

Always be tender

城西病院 院内保育所 バニー&キャロットハウス 開設

城西病院西側（第3ビル西側）に
院内保育所

“バニー&キャロットハウス”
を開設しました。

仕事と育児の両立を支援します。

小さなお子様がいる方も安心して働くことができます。

施設の所在地

〒390-8648 長野県松本市城西 1-5-16

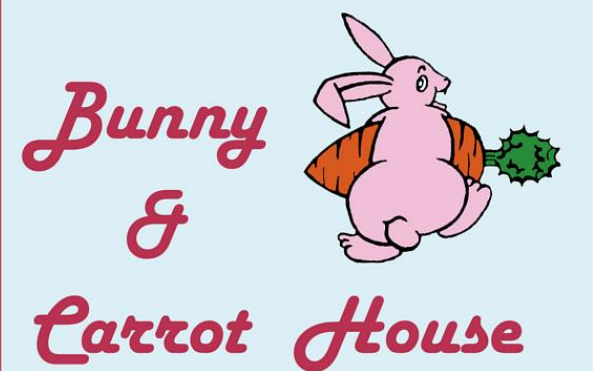
開園日 月曜日～土曜日

休園日 日曜日・年末年始

開園時間 8:00～18:00

定員 8名（0歳児～2歳児まで）

お問い合わせ 0263-33-6400（城西病院）



「城西医療財団 理念」

私達は、病める人、障害を持つ人にいつも優しく、
最良の医療サービス及び福祉サービスを一体的に提供する。
また、心身の健康保持・増進を志向する人に最良の保健サービスを提供する。
利用者を身体的、精神的、社会的、そして倫理的に診療し、科学的根拠に基づいた治療を行う。

部署紹介

小児の言語療法では言語発達遅滞・構音障害、ADHD、高機能自閉症など軽度発達障害の子さんに対して1人1人の発達段階や障害の特性に応じた教材を作成・使用し、訓練を実施しています。また新しく開設された小児科病棟にも他部署と協力して関わっていただきたいと思います。

今後もご本人やご家族からの希望にできる限り沿ったリハビリを提供していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



15年程前より、嚥下障害や小児の言語発達に対する訓練も多くなっています。特に摂食嚥下障害の患者さんが増えており、安全に食べられるよう食事療養部や看護・介護スタッフ、リハスタッフと連携をとっています。また瀨角Drを中心放射線科、病棟と連携し、嚥下造影検査Vf検査を行い、飲み込みの状態をチェックし食事を開始できるか等といった訓練の判断に活用しています。

城西病院 言語療法部

言語療法部を紹介します。
城西病院で言語療法が始まったのは、昭和60年今から30年ほど前、松本市では言語訓練室第1号でした。言語訓練とは脳血管障害の後遺症による失語症の患者さんに対して絵カードを使用し発語を促す訓練や、パーキンソン病などの変性疾患の患者さんに対して発音が明瞭になる構音訓練などがあります。

肝臓

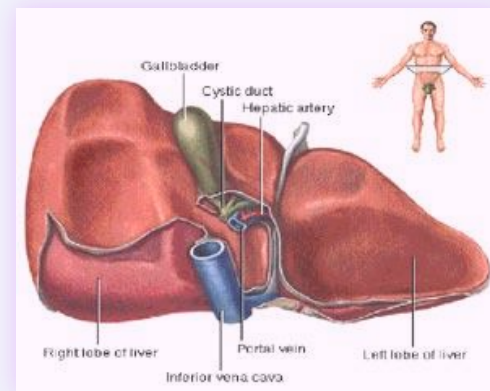
連載

城西病院 院長
清澤 研道

chapter

3

ものがたり



前回
は
肝
炎
と
C
型
肝
炎
ウ
イ
ル
ス
の
う
ち
の
血
液
を
介
し
て
感
染
す
る
B
型
感
染
す
る
肝
炎
、
A
型
肝
炎
と
E
型
肝
炎
に
つ
い
て
お
話
し
ま
し
た
。
今
回
は
水
や
食
べ
物
。

A型肝炎

生ガキの好きな方は大勢います。実はこの生ガキのなかに肝炎を起こすウイルスが潜んでいることがあります。これはA型肝炎です。A型肝炎はA型肝炎ウイルス（HAV）の感染により発症します。HAVに汚染された飲料水あるいは食べ物を、飲んだり食べたりするとウイルスは腸に入り、腸から門脈を通過して肝臓に至り肝細胞に感染し、そこで増殖し肝炎を引き起こします。肝臓で増殖したウイルスは胆汁の中に排出され胆汁の流れとともに腸のなかに排泄され、それが便の中に出てきます。便が下水から飲料水のなかに混入して、消毒が不十分だと感染します。また、川から海の中にウイルスが放出されると、貝類（主にカキなどの二枚貝）がそれを取り込みます。肝炎ウイルスを含む貝を十分に加熱調理しないで食べるとA型肝炎が発症することになります。日本のA型肝炎は生ガキを食べる季節（初冬～春先）に多く患者が発生します。東南アジアなど亜熱帯地域では通年で発生がみられます。潜伏期はきっちり4週間です。症状は発熱、腹痛、黄疸です。通常経過は良好で治癒しますが、まれに劇症肝炎や腎不全になり死亡することがあります。A型肝炎蔓延地域へ出かける際は事前にワクチン（HAワクチン）を注射していくと予防できます。また蔓延地域では生水は飲まないこと、生貝、生魚などは食べないように注意しましょう。

E型肝炎

E型肝炎のことを聞いたことがない方が多いかとおもいます。主な蔓延地域は東南アジア、北部及び中部アフリカ、インド、中央アメリカなどです。日本ではまれな病気です。しかし最近注目されている病気です。本症は主に糞便などによる水や食料の汚染によって感染します。時として汚染された飲料水などを介し大規模な流行を引き起こす場合もあることが知られています。一頃は輸入肝炎としてE型肝炎蔓延地域を旅行し日本に帰ってから黄疸など典型的な肝炎を発症しました。最近では日本国内で発症することが多くなりました。その理由はシカ、イノシシ、ブタなどの“生レバー”“生もつ”を食べることにあります。E型肝炎ウイルス（HEV）は動物にもヒトにも感染します。このような病気を人畜共通感染症といいます。E型肝炎はその一つであります。E型肝炎の症状はA型肝炎に似ています。潜伏期は約6週（2～9週）です。慢性化することなく治癒します。注意すべきは妊婦さんがこの病気になると劇症化し死亡する率が高いことが知られています。ワクチンはまだありません。

A型肝炎もE型肝炎も慢性化することはありません。ですから肝癌の原因にはなりません。しかしまれに劇症肝炎になり死亡することもあります。生水、生の食べ物には注意が必要です。